



## 2026年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年1月30日

上場会社名 野崎印刷紙業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7919 URL <https://www.nozakiinsatu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野崎 隆男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 内藤 孝憲

TEL 075-441-6965

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	10,726	4.6	389	37.7	434	35.5	247	44.1
2025年3月期第3四半期	11,244	3.4	625	19.5	673	21.0	443	2.2

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 285百万円 ( 37.5%) 2025年3月期第3四半期 456百万円 (0.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	15.28	
2025年3月期第3四半期	26.68	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第3四半期	10,994	4,739	40.8	278.31
2025年3月期	10,671	4,627	41.3	267.33

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 4,493百万円 2025年3月期 4,408百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		2.50		5.00	7.50
2026年3月期		2.50			
2026年3月期(予想)				5.00	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	3.9	470	31.8	525	30.1	347	33.5	21.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期3Q	21,460,000 株	2025年3月期	21,460,000 株
2026年3月期3Q	5,315,656 株	2025年3月期	4,971,027 株
2026年3月期3Q	16,215,397 株	2025年3月期3Q	16,633,410 株

期末自己株式数

期中平均株式数 (四半期累計)

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が見られたものの、インフレによる実質賃金の伸び悩みで個人消費は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、世界的な政情不安、地政学リスクの影響による原材料やエネルギー価格の高止まり、米国の通商政策を始めとした各国の政策リスク上昇、金融政策の正常化に伴う金利動向など先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

当社グループは、中期経営計画の2年目を迎え、引き続き3つの意味を持たせたSHINKA（進化、深化、伸化）を当社のあるべき姿とし、主力商品（包装資材及び紙器・紙工品や情報機器及びサプライ品部門）の売上成長、設備投資による競争優位性や生産効率の改善、人的資本の強化、資本効率の向上と資産効率の最適化により企業価値の向上を進めております。

このような状況のなか、設備投資や人的資本の強化、主力商品を中心とした販売に努めてまいりましたが、前年に計上した特需や価格競争に伴う影響などにより売上高は減少いたしました。利益につきましては、賃上げによる人件費の増加に加え、計画修繕や改修のほかパソコン等IT機器の全面更新による製造原価の上昇などにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに減少いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は107億26百万円（前年同期比4.6%減）となり、営業利益は3億89百万円（前年同期比37.7%減）、経常利益は4億34百万円（前年同期比35.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億47百万円（前年同期比44.1%減）となりました。

なお、当社グループは、印刷事業セグメントのみであるため、事業部門別の売上概況を示せば、次のとおりであります。また、利益については管理上、部門別には把握しておりません。

#### ①商業印刷部門

当部門のカタログ・パンフレット類の商業印刷は、展示会向けが盛況に推移したものの、隔年で製作を行うカタログが谷間にあつたことに加え、官公庁向けの受注も減少したことなどにより、この部門全体の売上高は7億86百万円（前年同期比10.4%減）となりました。

#### ②包装資材及び紙器、紙工品部門

当部門の伝票類は、物流関連の受注が増加したものの、ペーパーレス化の進展などにより減少しました。紙器は、化粧品や食品業界向け、光学機器関連等を中心に受注が増加したものの、前年の物流業界向け特需の影響により減少しました。軟包装は、食品向けの受注が増加しましたが、包装紙・紙袋類は、百貨店等流通業界・小売業界などのギフト関連需要の減少傾向が続いたことなどにより、この部門全体の売上高は60億96百万円（前年同期比6.5%減）となりました。

#### ③情報機器及びサプライ品部門

当部門のタグ・ラベルは、食品業界向けの需要やEC向けデータプリント事業は堅調に推移したものの、輸送機器向けや物流業界向け情報ラベルの需要が鈍化した影響により減少しました。情報機器類におきましては、小型・中型プリンターの受注が増加したことに加え、カスタマイズ機の受注が大幅に伸びたことなどにより、この部門全体の売上高は34億13百万円（前年同期比1.4%増）となりました。

#### ④その他の部門

当部門の化成品は、物流関係向けのチケットパックの需要が減少したことに加え、感染症対策の衛生商品の受注価格が低下したことなどにより、この部門全体の売上高は4億29百万円（前年同期比10.6%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3億23百万円増加の109億94百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ2億9百万円増加の50億62百万円となりました。これは現金及び預金が1億10百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が2億51百万円、仕掛品が95百万円増加したことなどによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ1億13百万円増加の59億32百万円となりました。これは機械装置及び運搬具が1億3百万円増加したことなどによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ2億10百万円増加の62億54百万円となりました。これは電子記録債務が6億99百万円、賞与引当金が1億60百万円減少したものの、短期借入金が7億31百万円、長期借入金が1億16百万円、支払手形及び買掛金が1億12百万円増加したことなどによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億12百万円増加の47億39百万円となりました。

これらの結果、1株当たり純資産額は、前連結会計年度末に比べ10円98銭増加の278円31銭となり、自己資本比率は40.8%になりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期業績予想につきましては、2025年4月23日に公表いたしました業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日(2026年1月30日)公表いたしました「2026年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,433,833	1,322,978
受取手形及び売掛金	1,947,219	2,198,822
電子記録債権	366,364	309,166
商品及び製品	664,902	653,181
仕掛品	178,473	273,647
原材料	210,811	209,755
その他	52,123	96,378
貸倒引当金	△1,089	△1,387
流動資産合計	4,852,639	5,062,542
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,403,779	1,429,645
機械装置及び運搬具（純額）	2,063,367	2,167,157
土地	1,603,413	1,603,413
建設仮勘定	82,954	19,488
その他（純額）	130,330	157,697
有形固定資産合計	5,283,845	5,377,401
無形固定資産	7,134	27,440
投資その他の資産		
投資有価証券	263,666	307,444
その他	263,864	219,813
貸倒引当金	△99	△99
投資その他の資産合計	527,431	527,158
固定資産合計	5,818,411	5,932,000
資産合計	10,671,051	10,994,542

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	835,496	947,941
電子記録債務	1,842,847	1,142,854
短期借入金	1,040,000	1,771,000
未払法人税等	158,863	27,055
賞与引当金	233,816	73,372
災害損失引当金	973	973
その他	421,343	637,841
流動負債合計	4,533,340	4,601,038
固定負債		
長期借入金	1,351,000	1,467,500
退職給付に係る負債	10,125	10,864
その他	149,267	175,223
固定負債合計	1,510,393	1,653,587
負債合計	6,043,733	6,254,626
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,570,846	1,570,846
資本剰余金	812,320	823,156
利益剰余金	3,003,752	3,129,006
自己株式	△1,055,754	△1,134,802
株主資本合計	4,331,164	4,388,207
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	76,946	104,974
その他の包括利益累計額合計	76,946	104,974
非支配株主持分	219,206	246,734
純資産合計	4,627,317	4,739,916
負債純資産合計	10,671,051	10,994,542

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	11,244,529	10,726,365
売上原価	8,946,497	8,646,069
売上総利益	2,298,032	2,080,295
販売費及び一般管理費	1,672,099	1,690,834
営業利益	625,932	389,460
営業外収益		
受取利息及び配当金	4,512	5,302
不動産賃貸料	47,332	47,331
その他	5,968	12,244
営業外収益合計	57,813	64,879
営業外費用		
支払利息	7,427	15,339
手形売却損	2,389	2,461
その他	678	2,412
営業外費用合計	10,495	20,212
経常利益	673,250	434,127
特別利益		
固定資産売却益	—	4,587
投資有価証券売却益	—	501
特別利益合計	—	5,088
特別損失		
固定資産処分損	10,005	32,237
特別損失合計	10,005	32,237
税金等調整前四半期純利益	663,245	406,978
法人税、住民税及び事業税	171,237	92,468
法人税等調整額	43,837	57,350
法人税等合計	215,075	149,819
四半期純利益	448,169	257,159
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,255	9,295
親会社株主に帰属する四半期純利益	443,914	247,863



## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	448,169	257,159
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,796	28,028
その他の包括利益合計	8,796	28,028
四半期包括利益	456,966	285,187
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	452,711	275,891
非支配株主に係る四半期包括利益	4,255	9,295

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	465,155千円	473,511千円

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、印刷事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。